

第4回経営協議会議事要録

日 時	令和元年11月29日(金) 11時00分～11時55分
場 所	特別会議室(本部棟3階)
出席者	山下議長, 大石委員, 佐古委員, 安部委員, 梅津委員, 秋田委員 工藤委員, 見上委員, 米澤委員 (泉委員, 美馬委員, 吉岡委員, 吉村委員は欠席)
陪席者	近藤監事, 井関監事

議 事

議題に入る前に山下議長から、本経営協議会は現時点では定足数に満たないため、間もなく到着する委員を待つこととし、それまでの間、報告事項から進行する旨説明があった。

また、近藤監事が秋の叙勲を受賞されたこと、次期学長として山下現学長が令和2年4月1日から2年間続投することとなった旨報告があった。

○ 報告事項

(1) 財務レポート2019について

安部委員から、資料3「財務レポート2019」に基づき、本学の経営情報を理解していただく観点から、今年度より本資料をウェブページでの公表、ホームカミングデーなど学外からの参加者が集う際に公表した旨説明があった。

また、資料の詳細については、財務課長から報告があった。

なお、資料の中身について委員から、見やすくまとまりはあるが、セグメント情報については、総額の記載があればなお分かりやすい等の意見があった。

(2) 平成30年度に係る業務の実績に関する評価結果について

山下議長から、資料4-1「評価結果(鳴門教育大学版)」及び資料4-2「評価結果(全体版)」に基づき、11月25日開催の第62回国立大学法人評価委員会において、平成30年度は、鳴門教育大学は「順調」であるとの評価を受けた旨報告があった。

詳細については、徳島県全域現職教員のためのサテライト研修、鳴門教育大学同窓会のメンター制度の構築、四国地区における教職員支援機構との連携である四国地域アライアンスセンターの開設、消費者教育推進プロジェクトの推進などについて説明があった。

○ 議 題

(1) 役員の期末特別手当について

山下議長から、資料1「令和元年度の役員の期末特別手当の増額又は減額について(案)」に基づき、国立大学法人鳴門教育大学役員の期末特別手当支給基準に照らし、役員の業績等を勘案した上で審議願いたい旨説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(2) 人事院勧告への対応方針について

安部委員及び総務課長から、資料2「人事院勧告への対応方針について(案)」及び配付資料「給与勧告の骨子」に基づき、令和元年11月22日改正の法律第51号により、本学教職員の給与及び手当等の改定について説明があり、審議の結果、原案のとおりこれを承認した。

(3) その他

特になし。

次回経営協議会は、2月に開催予定。